

3 後期高齢者医療特別会計の状況

(1) 款別歳入決算の前年度比較

款	令和2年度 決算額 (円) ①	令和3年度 決算額 (円) ②	前年度比	
			(円) ②-①	(%) ②/①
後期高齢者医療保険料	810,985,200	804,861,300	△6,123,900	99.2
国庫支出金	83,000		△83,000	皆減
繰入金	766,096,742	774,844,160	8,747,418	101.1
繰越金	29,890,296	28,040,091	△1,850,205	93.8
諸収入	6,226,522	45,579,709	39,353,187	732.0
合計	1,613,281,760	1,653,325,260	40,043,500	102.5

(2) 款別歳出決算の前年度比較

款	令和2年度 決算額 (円) ①	令和3年度 決算額 (円) ②	前年度比	
			(円) ②-①	(%) ②/①
総務費	13,999,439	13,973,905	△25,534	99.8
後期高齢者医療広域連合 納付金	1,538,606,512	1,536,788,283	△1,818,229	99.9
諸支出金	32,635,718	72,169,400	39,533,682	221.1
合計	1,585,241,669	1,622,931,588	37,689,919	102.4

(3) 款別歳入決算の状況

款	予算現額 (円) Ⓐ	調定額 (円) Ⓑ	収入済額(決算額) (円) Ⓒ
後期高齢者医療保険料	859,476,000	814,523,400	804,861,300
繰入金	775,282,000	774,844,160	774,844,160
繰越金	28,041,000	28,040,091	28,040,091
諸収入	45,604,000	45,579,709	45,579,709
合 計	1,708,403,000	1,662,987,360	1,653,325,260 Ⓔ

(4) 保険料決算の状況

区 分	予算現額 (円) Ⓐ	調定額 (円) Ⓑ	収入済額(決算額) (円) Ⓒ	不納欠損額 (円) Ⓓ
現年度分	857,005,000	808,049,300	803,493,500	0
滞納繰越分	2,471,000	6,474,100	1,367,800	2,215,500
合 計	859,476,000	814,523,400	804,861,300 Ⓔ	2,215,500

(5) 収入未済額の内容

(単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
令和3年度	4,555,800
令和2年度	2,866,100
令和元年度	24,700
平成30年度	0
平成29年度以前	0
合 計	7,446,600

不納欠損額 (円) ①	収入未済額 (円) ②-③-④	予算現額に対する増減額 (円) ⑤-①	収入割合 (%)		
			対予算現額 ⑥/①	対調定額 ⑥/②	決算額構成比 ⑥/⑤
2,215,500	7,446,600	△54,614,700	93.6	98.8	48.7
0	0	△437,840	99.9	100.0	46.9
0	0	△909	100.0	100.0	1.7
0	0	△24,291	99.9	100.0	2.7
2,215,500	7,446,600	△55,077,740	96.8	99.4	100.0

収入未済額 (円) ②-③-④	決算額 構成比 (%) ⑥/⑤	徴収率 (過誤納金還付未済額を除く。) (%)			被保険者一人当たりの 決算額 (円) ⑧/⑨	被保険者 [令和 3年度末] ⑩
		⑦/②	前年度 ⑪	対前年度 ⑫/⑪-⑪		
4,555,800	99.83	99.41	99.53	△0.12	93,502	8,608 人
2,890,800	0.17	21.13	29.94	△8.81		
7,446,600	100.00	98.79	99.02	△0.23		

(6) 過誤納金還付未済額の内容

(単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
令和3年度	213,200

(7) 不納欠損額の内容

(単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
高齢者の医療の確保に関する法律第160条	33人 2,215,500

高齢者の医療の確保に関する法律（抜粋）

（時効）

第160条 保険料その他この法律の規定による徴収金を徴収し、又はその還付を受ける権利及び後期高齢者医療給付を受ける権利は、これらを行することができる時から2年を経過したときは、時効によって消滅する。

2 略

(8) 款別歳出決算の状況

款	予算現額 (円) ①	支出済額（決算額） (円) ②	翌年度繰越額 (円) ③
総務費	15,300,000	13,973,905	0
後期高齢者医療広域 連合納付金	1,619,878,000	1,536,788,283	0
諸支出金	72,225,000	72,169,400	0
予備費	1,000,000	0	0
合 計	1,708,403,000	1,622,931,588 ④	0

不用額 (円) ①-②-③	執行割合 (%)		市民一人当たりの決算額 (円) ②/69,133人
	対予算現額 ②/①	決算額構成比 ②/④	
1,326,095	91.3	0.9	202
83,089,717	94.9	94.7	22,229
55,600	99.9	4.4	1,044
1,000,000	0.0	0.0	0
85,471,412	95.0	100.0	23,475

科目	款	項			目		
	事業名	後期高齢者医療事業					
決算額 (前年度比)	財 源 内 訳						
1,622,931,588円 (+37,689,919円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等	
	0円	0円	0円	0円	1,525,496,874円	97,434,714円	
主管	市民一人当たりの決算額	23,475円 (一般財源等ベース 1,409円)		単位決算額	188,538円 (被保険者 8,608人)		
保 険 年 金 課	1 事業目的 高齢期における医療の確保を図るため、共同連帯の理念に基づき、適切な医療の給付などを行い、もって保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図る。						
	2 事業内容 市町村の事務として保険料の徴収、申請や届け出の受付、保険証の引渡しなどの窓口業務を行った。						
	(1) 被保険者数（令和4年3月末現在）						
			区 分		対象者		
			65歳以上75歳未満（一定の障害がある方）		311人		
			75歳以上		8,297人		
			合 計		8,608人		
	(2) 賦課徴収状況						
			区 分		収入済額		
	現年度分		特別徴収		431,499,400円		
普通徴収			371,994,100円				
滞納繰越分		普通徴収		1,367,800円			
		合 計		804,861,300円			
(3) 保険給付							
		区 分		件 数		事業費	
療養給付費				253,567件		7,206,396,844円	
療養費				8,918件		121,265,390円	
高額療養費				(再掲) 9,983件		92,785,688円	
		合 計		262,485件		7,420,447,922円	
(4) 葬祭費							
		支給額		件 数		事業費	
		50,000円/件		532件		26,600,000円	
(5) 傷病手当金							
		区 分		件 数		事業費	
傷病手当金				1件		49,176円	
3 事業成果 愛知県を単位とした広域連合が保険料の賦課及び医療給付を行い、超高齢化社会に備え財政基盤の安定化を図ることができた。							